

An die Musik

〈ピアノ・ソロ〉

シューベルト＝リスト
春の想い
セレナーデ
君はわが戀い

ブラームス
4つの小品 op.119

〈ギター&ピアノ〉

マルコム・アーノルド
セレナーデ

マリオ・カステルヌオーヴォ＝テデスコ
ファンタジア op.145 ほか

～音楽に寄せて Vol. 3

2018年4月21日(土)

開演 15:00
(開場 14:00)

入場料: 3,500円 (税込)

※当日クレジットカード払いにて承ります。

定員 : 35名・自由席
※要予約

an die Musik (アン・ディ・ムジーク) ～音楽に寄せて について

ベーゼンドルファーの故郷オーストリアの作曲家シューベルトが、友人ショーバーの詩に曲をつけた“an die Musik(アン・ディ・ムジーク)”芸術の素晴らしさ、音楽への感謝を歌ったこの曲にちなみ、みなさまと素敵な時間を過ごせたら・・・と願いをこめました。ピアニスト・山口友由実が毎回素敵なゲストとともにお届けします。

第3回目はクラシックギターとピアノの貴重なデュオをお届けします。ウィーンの春を傍に感じる、あたたかなひと時をお過ごしください。

Vol.4は7/14 (土) Ensemble Felicia～アンサンブル・フェリシアとして、日野妙果さん(メソソプラノ)・前田朋子さん(ヴァイオリン)とともに送ります。



山口 友由実 Yamaguchi Yuumi (ピアノ)

3歳よりヤマハ音楽教室に通い、6歳よりピアノ、作曲を学ぶ。東京音楽大学大学院修了。2009年渡独し、2015年ウィーン国立音楽大学ピアノ室内楽科を満場一致の最優秀で修了。10歳のときにテレビ朝日系「題名のない音楽会」に独奏で出演。2010年Internationale Sommer Akademie(オーストリア)にてISAピアノ特別賞。2011年第18回ブラームス国際コンクール(オーストリア)ピアノ部門第3位を機に、ウィーン楽友協会でのピアノリサイタルをはじめヨーロッパ6か国および日本各地でのコンサートに招聘され、ソロ、室内楽、箏との共演など幅広く活動。現在日本・ウィーンを中心に演奏活動のほか、日本女子大学、和洋女子大学等で後進の指導にもあたる。2016年にオクタヴィア・レコードよりデビューCD「謝肉祭～序列の風景たち～」を発売し、レコード芸術誌上で準特選盤に選ばれた。また、オーストリア国営放送ORF、文化放送ラジオ「楽器学園～ガキバラ～」出演や日経新聞「ビジュアル音楽堂」、音楽雑誌「月刊ピアノ」などメディアにも度々取り上げられている。これまでに、ピアノを中村恭子、杉山典子、安念希代子、吉森雅子、河内純、秦はるひ、関根有子、岡田敦子、アヴォ・クムジャンの各氏、室内楽を土田英介、アヴォ・クムジャンの各氏、作曲を都平有美、青木進の各氏に師事。
<http://www.yuumi-yamaguchi.com/>



熊谷 俊之 Kumagai Toshiyuki (クラシックギター)

オーストリア・ウィーン国立音楽大学大学院を審査員満場一致の最優秀で修了。第50回東京国際ギターコンクール2位、第7回ミゲル・リョベート・ギターコンクール3位、カタルーニャ現代音楽賞受賞(スペイン)、第14回アントニー・ギターコンクール2位(フランス)を始め他多数の国際コンクールに入賞。これまでに読売新人演奏会、HAKUJIギター・フェスティバル「旬のギタリスト」、ノルウェー室内楽フェスティバル、「ヒテンシュタインギターフェスティバル」、名古屋ギターフェスティバル、セックウギターフェスティバルなど世界各国のフェスティバル等に出演し好評を博す。ウィーンでは楽友協会主催「若手音楽家」シリーズに選ばれ、弦楽四重奏を率いてソロリサイタルを行った。2012年に自身初となるソロアルバム「ソナタ～ボツケリーニ賛歌～」をリリースし、レコード芸術特選盤に選ばれた。2015年にはクラリネットとのアルバム「Oirakanari」をリリース。ルネッサンスから現代音楽までのレパートリーを取り入れるだけでなく、他楽器とのレパートリー開拓も積極的に行っておりクラシックギターの可能性を追求している。福田進一、パブロ・マルケス、ソーラン・ドゥッキッパ、ホプキンソン・スマイス、ポール・オデッター等世界的アーティストのマスタークラスにて薫陶を受ける。リユートをルチアーノ・コンティーニ氏、古楽をインゴマー・ライナー氏、ギターを高田元太郎、アルバロ・ピエツリ各氏に師事。昭和音楽大学非常勤講師。

会場・お申し込み先

Bösendorfer TOKYO

〒164-8721 東京都中野区本町1-32-2ハーモニータワー1F TEL:03-6681-5189

地下鉄「中野坂上」駅1番出口そば「中野坂上地下通路」直結 徒歩3分

営業時間: 10:00-18:00 定休日: 日・月曜日 <http://boesendorfer.jp/>

※プログラム・出演者は予期なく変更になる場合がございます。

